

も有りーもやいもこまも川筋も昔ハ平
田ハ茨野迄より今の城をくまて壱ハ流れ
て今の川筋もハあゝハ彩堀村といふ名も
其後堀留くもの名もや彩ハ古ハ對馬の
祖又大森村といふも六十又六年以前
とハ川より南ハ有りーに川筋也り水吐よ
りさもにより壱ハ堀留れをけ村川を
隔てくハとはなれり然ハ本川南よりーて
下余目七ヶ村の内なるハ夜ハ田川郡の内ハ
ーて丸岡沙料ハなり大森村の田地大りこ

川より南ハ中目村の下にあり古堀ハ川ハ
南ハありーを地盤高改ーて水を流く
以城壘破壊ーくを築城といふーく
舊府のを例る敵の地ハ移ー旧村を以て
五司の番堀を經營ー其地名を呼て赤禪
寺の堀と稱ーくもや沼田所下ハ五神変
留有の者を人撰て跡取とハ赤禪寺ハ
ハ是を宛ハ沼田所の月細者所堀の月月也
より南の方東ハハあー通ーて赤禪寺ハ
月所所所所所所中ハハ新所山王堂小